

## 岐阜大学地域交流協力会

事務局／岐阜大学産学官連携推進部門内

〒501-1193 岐阜市柳戸1番1  
TEL.058-293-3187 FAX.058-293-2032 E-mail ccr-jimu@gifu-u.ac.jp



### 1 理事会および総会開催報告

令和3年5月27日(木)にオンラインにて、令和3年度理事会および総会を開催し下記議事について説明・審議され、承認されました。当初はじゅうろくプラザとオンラインのハイブリット開催を予定していましたが、岐阜県が「まん延防止等重点措置区域」の指定を受けたため、オンラインのみの開催となりました。

- 第1号議案：令和2年度事業報告および決算報告について
- 第2号議案：令和3年度事業計画および予算について
- 第3号議案：令和3年度役員について



地域交流協力会 会長  
岡本 知彦  
株式会社ナベヤ  
代表取締役社長

### 2 協力会フォーラム

今年度は総会がオンライン開催になったことから、交流会は残念ながら中止となりました。例年、交流会と併設で実施していた協力会フォーラムについては、発表用のパネル原稿をA4サイズに縮小して会員の皆様に配布し、総会の中で「協力会フォーラム」として事務局からそれぞれのテーマの概要を紹介することで、代替開催とさせて頂きました。当日紹介したテーマは下記18テーマです。

	テ ー マ		テ ー マ
技術 交流 研究 会	LGBTおよび性同一性障害(性別違和)への理解を社会に促す研究会	民間 企業 との 共同 研究 促進 事業	幼児期におけるサッカーが脳および生理機能に与える影響
	岐阜県発達障害学生就労支援研究会		社会実験「乗鞍スカイラインタイムトライアル」の試行
	先端研究機器の産業利用促進研究会		免疫関連タンパクを利用した新規癌遺伝子治療法の開発
	平湯温泉活性化研究会		市街地に継続的な活力をもたらすソーシャルキャピタルの展開 -岐阜柳ヶ瀬周辺を対象として
	最小中国語テスト研究会		小型CMOSカメラを用いた研削砥石のドレッシング時期予測 システムの開発
	岐阜地下水環境研究会		新型コロナウイルスタンパク質の調製と構造・相互作用解析を 早期の診断薬開発に応用する
	橋梁補修要領作成に関する研究会		ドローン搭載型GEO-WAVE 中継局化にむけた可能性探索
	地域テックラボ		
向 上 支 援	製造プラントにおけるエネルギーマネジメントに関する研究		
	水栓レバー操作の官能評価のための力学モデリングと基礎実験		
	レール波状摩耗形状の測定技術開発		

### 3 記念講演会について

総会終了後、株式会社 アイカムズ・ラボ 代表取締役社長 片野 圭二 様を講師にお迎えし、「東北の精密ものづくり技術を結集した「ライフサイエンス機器を世界に」という演題でご講演いただきました。当日は片野講師には盛岡よりオンラインでご講演頂きました。

【概要】

◇片野様とアイカムズ・ラボのご紹介

アイカムズ・ラボは2003年5月に設立した。社外取締役として、ベンチャーキャピタルの代表取締役、監査役として前岩手大学長に参加頂いているのが特徴。

片野様は2002年までアルプス電気 盛岡事業場に勤務されていたが、同年に盛岡事業場が閉鎖され、福島県磐城工場に移動の機会に地元に残り



講演会 講師  
片野 圭二 様  
株式会社 アイカムズ・ラボ  
代表取締役社長

たいという意思から退社された。2002年8月に経産省の地域新生コンソーシアム研究開発事業に採択されたのが、スタートで2003年5月にアイカムズ・ラボを設立した。岩手県はもともと産官学の連携が盛んでネットワークもあった。

最初は携帯のプリンターを開発した。ワイシャツのポケットに入るプリンターということで、大変話題になったが、販売は伸びず経営的に苦勞した。このため、岩手大学との共同研究を進めていた、超小型のプラスチック歯車減速機に注目し、これをコア技術として位置付けた。これを自社のコア技術として「アクチュエータ事業」「医療事業」「ライフサイエンス事業」「自社商品事業」の4本を経営の柱としている。

\*アクチュエータ事業…光学機器用アクチュエータ、流体制御機器等

\*医療事業…東日本大震災の経験に基づいたスタンドレス輸液装置や歯科麻酔用注入筒等

\*ライフサイエンス事業…自動細胞培養装置、宇宙用細胞培養装置等

\*自社商品事業…世界初の「ペン型」電動ピペット、工業用ペン型電動ティスペンサー等

#### ◇TOLICの活動

2014年8月に東北地区でライフサイエンス機器の創出を図るためにTOLICを設立した。民間主導の事業化を最優先にした取り組みで、大学、企業、自治体が参加したが、高校も参加したのが特徴。マーケティングから開発・量産までを東北地域でやるのが目的。特に高校を入れたのは、従来は卒業したら外に出て帰ってこない高校生の就職先の確保として考えている。一度は外に出て帰ってきて、東北に定着して欲しいとの思い。

TOLICの活動内容は「TOLICカンファレンスの開催」「共同で開発や販売」「人材育成」「多数のベンチャーの創出」「岩手から全世界とビジネスをする」の5点。

具体的な活動事例としては「高校生の研究テーマ発掘のためのINSグローバル産業戦略研究会の開催」「2014年4月に疾患分子センシング技術を活用したベンチャー企業「セルスペクト」設立」「2016年3月に海外マーケティング・販売会社TOLIM設立」「2018年6月に研究・開発・製造拠点のIDEAL設立」「2019年7月に小型6軸アームロボットのIMT設立」等を行った。

2019年11月にはドイツで開催された国際医療機器展に高校生2名を営業マンとして派遣した。会期は4日間であったが、3日目からは高校生だけで顧客対応できて感心した。

2020年4月には岩手大学内にヘルステック・イノベーションハブが開所し、10社100名が入居して、TOLICと連携し活動していく。今後もTOLICは「海外ビジネス」と「ベンチャービジネス」で賑わう東北の未来づくりを目指して活動していく。



アイカムズ・ラボ社の自社商品  
ペン型電動ピペット「pipetty Pro」



国際医療機器展（ドイツ）で説明員として活躍する高校生

## 4 秋の特別講演会

【日 時】令和3年10月29日（金）  
【場 所】岐阜大学 講堂（オンライン配信と併用の予定）  
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 岐阜大学構内  
岐阜大学 産連フェア2021と同時開催の予定

#### 【スケジュール】

岐阜大学 産連フェア2021

秋の特別講演会

演題「QRコードの開発経緯と知財戦略（仮題）」

講師：株式会社 デンソーウェーブ AUTO-ID事業部

主席技師 原 昌宏 様

産官学交流会は残念ながら開催しません。

※上記4につきましては、詳細内容が決まり次第別途ご案内します。また、ホームページにも掲載いたします。会員の皆様の多数の参加をお待ちしております。但し、新型コロナウイルス感染症の状況によってはオンライン配信のみとなる場合もありますので、あらかじめご承知下さい。



講師  
（株）デンソーウェーブ  
原 昌宏 様



QRコード開発25周年  
記念特設サイト